

令和2年8月7日(金)

## 令和2年度 夏季休業前校長講話

夏季休業校長講話が放送で行われました。新型コロナウイルスの影響で4月～6月までの間、休校や分散登校で普段通りの学校生活ではなかったものの、色々な工夫や対策をし、夏季休業を迎えることができました。休み明けには整理テストが行われます。



伊那北高等学校長  
埋橋 浩 先生

## ～校長先生のあいさつ～

哲学者・苦野一徳は「なぜ学ぶのか」という問いに「自由になるため」と答えている。私も同感であり、「自由に将来を切り開くには無駄な分野、教科の勉強はない」と思う。受験等で教科を絞って勉強することもあるが、夢を目指す時、学びが少ないと自分で判断できず、周囲に言われたまましかできない。皆さんには考えや文化を知ることが大切にし、これからの学びにつなげてほしいと思います。



## 放送で行った校長講話



2 学年のクラスの様子